

えるぼし、くるみん及びユースエールの認定通知書交付式を開催しました！

平成30年2月1日、群馬労働局では、女性活躍推進法に基づく「えるぼし認定企業」として認定した株式会社アイ・ディー・イー、ARIGATO COMPANY株式会社、次世代育成支援対策推進法に基づく「くるみん認定企業」として認定した社会福祉法人ほたか会及び、若者雇用促進法に基づく「ユースエール認定企業」として認定した社会福祉法人桔梗会に対する認定通知書交付式を開催しました。



(社福) 桔梗会 (社福) ほたか会 半田局長 (株)アイ・ディー・イー ARIGATO COMPANY(株)
理事長 小林様 理事長 樋口様 代表取締役 今井様 代表取締役 福島様



えるぼし認定は、女性活躍推進法に基づく行動計画の策定・届出等を行い、女性の採用倍率や管理職比率等の認定基準を満たした企業が受けることができます。認定は、基準を満たす項目数に応じて3段階あります。

くるみん認定は、子育て支援に関する「一般事業主行動計画」の策定及び目標の達成、女性の育児休業取得率が75%以上、男性の育児休業取得者がいること等の基準を満たした企業が受けることができます。



ユースエール認定企業の認定を受けるためには、人材育成方針及び教育訓練計画の策定、直近3事業年度の新卒者などの正社員として就職した人の定着状況、正社員の所定外労働時間の実績、正社員の有給休暇の取得実績、男女労働者の育児休業等の取得実績など、各種要件をクリアした優良な中小企業である必要があります。

株式会社アイ・ディー・エー

～代表取締役 今井様からのコメント～



本日は、「えるぼし認定」をいただきましてありがとうございました。

私どもの会社は、「建設コンサルタント」という仕事をしておりますが、聞き慣れない世界だとは思いますが。広い建設の世界でも、建築とか土木とか様々な種類がありますが、主に土木の設計管理を行っている会社でございます。

旧来、なかなかこの業界に女性が入ってくる事が非常に少なく、また、社会的認知も非常に遅れていましたが、国土交通省をはじめ各関連機関の方より様々な情報発信をしていただき、女性も働きやすい職場であることの認知をいただき、私どもも積極的に女性の採用を進めていきたいと考えました。

特に、設計会社ですので、肉体的な負担はございませんが、なかなか社会的認知が無く、学校に行って説明をしてもわかりづらいというリスクがあったのですが、何とか1人、2人と採用することができるまでになりました。

今回、女性活躍推進法に基づく行動計画では、2年間で女性の技術者を2名増員していきたいという事で進めて参りました。今年の4月の新卒も含め、6名採用が決定しておりますが、そのうち4名が女性の技術者ということで、従来ではあまり考えられなかったような大きな反響を呼んでおります。

今回ここで認定をいただいたことにより、私どもも社会的に企業イメージが非常に高くなりますので、これをまた一つのステップとして、さらなる拡大を進めていきたいと思っております。

本日はありがとうございました。



ARIGATO COMPANY株式会社

～代表取締役 福島様からのコメント～



皆様こんにちは。このような場所に立たせていただくことが少しむずがゆく感じますが、我々がしてきたこと、心がけてきたことを認めてもらったことを非常に嬉しく感じています。

我々の仕事は、建設業ですが、保育園・幼稚園という子どもの環境に特化した仕事をしており、子どもが育つ場所、子どもを育む場所ということに特化させた事業をしています。結果的には女性が半数を占めますが、小さい会社ながら半数を女性が占めるようになったのは、あえてそのようにしようとしてきた訳ではなく、心のある、そして優秀な人を見ていった時に、結果的に女性が半分になった形です。

そして、私たち建設業は、なかなか人が集まらない業界だと言われています。業界全体でみると確かに若者の就業率、女性の就業率は低ですが、各企業に目を向ければ決してそのようなことはありません。若者に対し心を打つ仕事をすれば、それは建設業だろうが何業であろうが、若者は入ってくれると信じて事業をしてきました。「ユースエール認定」も、若い子が多いので挑戦できればと思います。参考までにうちの会社は、今年から新卒採用を始め、若い子を採用したいと打ち出したところ、エントリーが350人きました。同じ建設業の中でここまで人が来る場所はほとんどなく、では何故うちに来たのか考えると、やはり自分の仕事の魅力だとか、その先にいるお客さんと寄り添っているだとか、そのようなことを大事にした結果、若者が来てくれたり、女性が気持ちよく働いてくれたりするような会社になったからだと思います。

私たちは大人代表として、働くということが、きつい、大変なことではなく、やりがいがあり、人生の大きな部分を占める仕事というものは素敵だということを自分たちの背中を通して見せていけたらと思います。今後とも応援の程、よろしくお願いいたします。本日はありがとうございました。



社会福祉法人ほたか会

～理事長 樋口様からのコメント～



本日は、「くるみん認定」をいただきましてありがとうございました。

このたび認定をいただく中で、一番大きい事業が事業所内保育施設、いわゆる託児施設の設置だったと思います。

私どもは介護事業を主に行っております法人です。ご承知のとおり、医療や介護の世界はほとんど女性のスタッフです。当法人も7割ぐらいが女性です。

その中でも子育て中の女性リーダーが非常に多いという状況がありました。課長、係長、主任、そういった方が出産するとなかなかその役割を続けることができない事が今まで非常に大きな課題でした。そこで、託児施設の設置を大きなテーマとして掲げて、設置をいたしました。

珍しいかもしれませんが、休むのは元旦だけです。364日託児施設を運営し、そのようなことをきっかけに、複数名の女性リーダーが産休・育休明けからすぐ職場に復帰でき、立場を継続しつつ高齢者のために働く環境が構築できつつあるかと思っています。

また、私ども介護の資格を取る学校を託児施設の2階で運営しています。学校も、様々な地域の方に利用していただいております。その中で、母子家庭など、様々な事情があっても資格は取りたい、しかし小さい子どもがいるのでなかなかチャレンジできないという話がありました。

そのニーズに応え、託児施設に子どもを預けながら、学校で勉強し、資格を取るなど、地域の方にご利用いただいていたこともくるみん認定にチャレンジした大きな成果だったと思っております。

今後も、くるみん認定を取得したことで更に地域また会社の発展に寄与できるように努力して参りたいと思います。

本日はありがとうございました。



社会福祉法人桔梗会

～理事長 小林様からのコメント～



この度は、「ユースエール認定」をいただきまして誠にありがとうございます。

この認定に関して、ご協力いただいた関係者の方々にも厚くお礼申し上げたいと思います。

当法人は、高齢者の福祉サービスとして平成3年に特別養護老人ホームをはじめ、デイサービス施設や訪問介護などを運営しておりまして、職員が現在非正規職員も含めて103名になります。



今回の認定につきまして、平成22年により働きやすい職場づくりを推進するため、子育て支援の形であるくるみんの認定をはじめ、ワーク・ライフ・バランスの推進や女性の活躍推進を行ってきました。これらの取組が、介護人材雇用確保の目的だけでなく、当法人に現在働いている介護職員に気持ち良く働いていただき、また、心に余裕を持って介護をすることで当法人の理念であります『利用者の幸せ』を実現できる雇用環境ができると考えたからでございます。この取組の結果、今回は若者雇用促進法に基づくユースエールの認定に結び付けることができました。



認定交付式が行われますことによって、当法人の取組が少しでも他の企業の参考になれば幸いです。

本日はありがとうございました。